※令和４年度以降入学生用

学校番号	3034

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史特講	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新詳世界史」　（山川出版社）						
副教材等	アカデミア　世界史　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界の歴史における時間軸・空間軸をとらえる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした世界各国の諸事情を踏まえ、現在やこれからの日本の在り方を考える。
・世界の歴史に関する諸資料を分析し、その内容や問題点等について考察する。
・別授業「世界史探究」と並行して同じ内容を扱う

2　学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸史料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察することによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。また、学習内容に基づき現代国際社会の問題点について推察を繰り返し、これからの動向について深く考えることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史をわが国の歴史および現代の国際社会と関連づけながら理解し、その知識を身に付けているか。	世界の歴史のそれぞれの事象を大きな流れの中にとらえ、さまざまな角度から考察できるか。また、さまざまな見方について検討し、歴史事項や現代国際社会の諸問題について自分の意見を持つように到るか。	世界の歴史や現代の国際社会に関心を持ち、意欲的に追求しようとしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第Ⅱ部　諸地域の交流・再編	第 9 章 大交易・大交流の時代〞 第 10 章 アジアの諸帝国の繁栄 第 11 章 近世ヨーロッパ世界の動向	a: 世界の大交易・大交流について,複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b: 世界の大交易・大交流について, 歴史的なものの見方・考え方に基づき思考し, 複数の根拠を基に判断・表現できている。 c: 世界の大交易・大交流について関心をもち,単元の学習を適切に振り返り, 学習改善しようとしている。	定期テスト ノート	定期テスト ノート	学習状況 レポート
	第Ⅲ部　諸地域の結合・変容	第 12 章 産業革命と環大西洋革命 第 13 章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成 第 14 章 アジア諸地域の動揺 第 15 章 帝国主義とアジアの民族運動	a:世界の近代化について,複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b: 世界の近代化について, 歴史的なものの見方・考え方に基づき思考し, 複数の根拠を基に判断・表現できている。 c: 世界の近代化について関心をもち,単元の学習を適切に振り返り, 学習改善しようとしている。	定期テスト ノート	定期テスト ノート	学習状況 レポート
2学期		第 16 章 第一次世界大戦と世界の変容 第 17 章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	a:二つの大戦について,複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b: 二つの大戦について,歴史的なものの見方・考え方に基づき思考し, 複数の根拠を基に判断・表現できている。 c: 二つの大戦について関心をもち,単元の学習を適切に振り返り, 学習改善しようとしている。	定期テスト ノート	定期テスト ノート	学習状況 レポート

※令和４年度以降入学生用

	第Ⅳ部 地球世界の課題	第 18 章 冷戦と第三世界の台頭 〃	a: 冷戦と第三世界の台頭について,複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b: 冷戦と第三世界の台頭について,歴史的なものの見方・考え方に基づき思考し，複数の根拠を基に判断・表現できている。 c: 冷戦と第三世界の台頭について関心をもち,単元の学習を適切に振り返り，学習改善しようとしている。	定期テスト ノート	定期テスト ノート	学習状況 レポート
3学期		第 19 章 冷戦の終結と今日の世界	a: 冷戦の終結と今日の世界について,複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b: 冷戦の終結と今日の世界について,歴史的なものの見方・考え方に基づき思考し，複数の根拠を基に判断・表現できている。 c: 冷戦の終結と今日の世界について関心をもち,単元の学習を適切に振り返り，学習改善しようとしている。	定期テスト ノート	定期テスト ノート	学習状況 レポート

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度